

休業中の過ごし方について（3月30日）

いよいよ新年度が近づいてきました。現在のところ、みなさんから特に連絡がないので、無事に過ごしてくれていると安心してはいますが、大丈夫でしょうか。長期にわたる保護者の皆様のご協力に重ねて感謝申し上げます。

4月6日以降の学校再開については、県の対応が通知されるまで、具体的にどのように行うか決定できません。現時点では、始業式は体育館に集まることなく各教室にて放送で行う、7日の入学式は新生と保護者並びに教員のみで行う、10日の離任式は放送で行うことを予定しています。登校時間など、対応が決定すればHPでお知らせしますので、必ず確認するようにしてください。

新型コロナウイルスによる感染拡大については、油断できない状況がまだまだ続いているという危機感の共有と、いつでも、誰でも感染の可能性はあることを理解し、自分の行動一つで、感染を拡大させてしまうことのないように、引き続き慎重に行動してほしいと思います。

①密閉空間で換気が悪い、②手の届く距離に多くの人々が密集している、③距離が近く密接な状態での会話や発声があるようなところへの外出は厳に控え、毎日の健康観察と、何かあれば学校に連絡を入れることを忘れないでください。学校が再開されても、発熱などの風邪症状があるような場合は、無理に登校せず、自宅で休養してもらうことになるかもしれない状況を理解してください。

さて、4月からの新年度に向けて、いよいよ規則正しい生活と学習に向かう習慣をつける時期となりました。いずれにしても、「努力の仕方を知っている人」が成果を出すことは間違いありません。

新3年生は、具体的な進路の目標を定め、実現に向けて小さな目標を毎日クリアしていくよう努めてほしいし、新2年生は、他者との比較ではなく、自分の力を正しく知り、頑張ればできると思うレベルの目標を自分で掲げ、今の自分に明日の自分をプラスしていく取組にかかってほしいと思います。新1年生となる入学許可候補者のみなさんは、新しい高校生活に向けて、部活動や学習のことを楽しみをもって前向きに考え、気力、体力、知力を維持し高める努力をしてほしいと思います。3年後の実力は、いかに早く学習習慣をつけるかにかかっています。思い立ったら、その瞬間に1秒でスタートを切ってください。その瞬間のための準備をしておくことが肝要です。

千葉県立柏中央高等学校長 島崎 正人